

# 週報

国際ロータリー第 2660 地区

令和 2 年 7 月 14 日



Rotary Opens Opportunities

## 豊中ロータリークラブ

第 2890 回例会  
第 2473 号

広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日

2020.7~2021.6

会 長 岩本洋子  
副 会 長 小川佳伸  
幹 事 宮田幹二  
雑誌・広報・会報委員長  
吉川秀樹

2020~21 年度  
国際ロータリー会長  
ホルガー・クナーク  
(ロータリーは機会の扉を開く)

Rotary



本日 (7 月 14 日) のプログラム

次回 (7 月 28 日) のプログラム

「新年度運営方針」  
職業奉仕委員長 矢口正登  
社会奉仕委員長 原和永  
国際奉仕委員長 武枝敏之  
青少年奉仕委員長 都井正剛

「コロナ禍での地域金融機関の役割」

卓話担当：小牧 義昭

### ☆会長の時間☆

「なぜ私が弁護士になったかお話しします…」

2020-21 年度 会長 岩本洋子

私がなぜ弁護士になったのかというお話をします。

私は昭和 46 年に大阪大学法学部に入学し、昭和 50 年 3 月に卒業予定でした。父が産経新聞大阪本社の記者で、面白そうに働いていたので、私も新聞社の入社試験を受けるつもりでした。

ところが昭和 48 年におこった第一次オイルショックの影響で、大企業は大不況の到来を予測し、採用を大幅に縮小し、はっきりと「四年制大学卒業の女性は採用しません。」と宣言しました。

試験の時に私のノートを借りに来たサボリの男子学生が阪大法学部卒というだけで次々に大企業に就職が決まっていくのに、ノートを貸した方の女子学生は採用なしです。私はこの時、世の中の不平等を身をもって実感し、女は資格を取らないと仕事がない、と感じ、身近にあった司法試験の勉強を始めました。大学 4 年生になる時のことですから、遅ればせの司法試験「参戦」となりました。そして大学 6 年生で合格しました。

ちなみに、労働分野での男女差別を禁止した雇用機会均等法ができたのは昭和 60 年で、私が大学卒業予定の昭和 50 年の 10 年後でした。私は均等法の 10 年前の旧世代人です。

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務局・例会場：〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイボリー内  
TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011  
例 会 日 時：毎週火曜日 12 時 30 分より  
事 務 局：10 時~16 時(土日祝を除く)  
H P ア ド レ ス：www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/  
メー ル ア ド レ ス：[jtrc2660@sun-inet.or.jp](mailto:jtrc2660@sun-inet.or.jp)

## 例会出席報告☆

	第2889回	第2886回
例会日	7月7日	6月2日
① 会員数 A	38	38
(内出席免除者)	6	6
② 出席義務者数	32	32
③ 出席義務者出席数	24	25
④ 出席免除者出席数	5	6
⑤ メイクアップ数		1
⑥ 出席義務者欠席数	8	7
出席率 %	78.38%	84.21%

出席率(前回) = ③+④/②+④ 出席率(前々々回) = ③+④+⑤/②+④

## 幹事報告

- ・大阪中央 RC より  
「創立 35 周年記念誌」が届きました。
- ・国際ロータリー第 2660 地区より  
「オンライン補助金管理セミナー 受講者アンケート」が届きました。  
「クラブ青少年奉仕合同委員長会議の案内」が届きました。  
「クラブ職業奉仕委員長会議のご案内」が届きました。
- ・豊中市環境部環境政策課より  
「豊中市民環境会議総会の議案書」が届きました。
- ・豊中商工会議所より  
「10 団体合同ゴルフ大会実施に係る意見交換会の開催の案内」が届きました。
- ・豊中市都市基盤部 交通政策課より  
「交通事故をなくす運動の総会の議案書」が届きました。

## 掲示板

※7月21日(火)は例会変更のため休会です。

- ・新会員歓迎納涼会  
日時：8月1日(土) 18:00～  
場所：ベルクラシック空港  
大阪府池田市空港1丁目12-8  
TEL：06-6857-1200
- ・クラブ奉仕フォーラム  
日時：8月11日(火) 例会終了後  
場所：ホテルアイボリー3F 例会場

※8月18日(火)は定款により休会です。

- ・青少年奉仕合同委員長会議  
日時：8月22日(土) 13:30～16:30  
場所：大阪 YMCA 国際文化センター2階
- ・職業奉仕委員長会議  
日時：9月5日(土) 13:00～15:30  
場所：大阪 YMCA 国際文化センター

## 7月7日のニコニコ箱報告

- ・ホームクラブ皆出席祝いを頂いて 松山会員
- ・家内の誕生日祝いを頂いて 松本拓朗会員
- ・入会記念日祝いを頂いて  
横田、松山、北村、松尾、宮田各会員
- ・創立記念日おめでとうございます。  
森本、小牧、田畑、南原各会員
- ・今年も宜しくお願い致します 大西のり子様
- ・一年間宜しくお願い致します  
佐川、宮田、岩本各会員
- ・松山、岩本新旧会長にお世話になりました。  
村司、矢野、矢口、横田、武枝、都井、宮田各会員
- ・ニコニコクイズ1等でした 奈須会員
- ・ニコニコクイズ2等でした 小川会員
- ・ニコニコクイズ4等でした 横田会員
- ・ニコニコクイズ5等でした 木村会員

## ☆7月受付当番☆

チーフ：森本博明会員

- 7月14日 豊島了雄会員、松本拓郎会員
- 7月28日 小牧義昭会員、吉川秀樹会員

## ◎副幹事・副SAA当番◎

- 7月副幹事 奈須 正典 会員
- 7月副SAA 横田 広司 会員



「新年度運営方針」

会 長：岩本 洋子



1. (はじめに)

前年度は新型コロナウイルス（COVIT-19）の世界的な流行で、ホノルルでのRI世界大会が中止され、3月から5月までクラブ例会さえ開催できない状況でした。

この時、ロータリーは全く無力であったのかと考えるのですが、そうではなかったと思います。マスクを入手して配布して下さった会員がいましたし、みんな外国人留学生在がちゃんと生活できているのか気にかけていました。このような「行動と心のありよう」はロータリアンならではのものであったと考えます。

本年度クラブ運営方針をRI、2660地区、豊中ロータリーの順で書いてみようと思います。

2. (国際ロータリーのテーマ)

2020～21年度の国際ロータリー会長は、ホルガー・クナークさん。ドイツのヘルツォークトウム・ラウエンブルク・メルン・ロータリークラブ所属で100年以上続く不動産会社Knack KGのCEOです。ドイツから初めてRI会長が生まれました。

会長テーマは「ロータリーは機会の扉を開く」です。このテーマはロータリアンがリーダーシップを強くする機会を作ること、奉仕の理念を行動へと移すこと、支援を必要とする人々の生活を向上する活動を行うこと、これらをロータリアンに喚起していると解説されています。

3. (2660地区の年次方針)

2660地区の年次方針（目標）は以下の6項目です。これは前年度とほぼ同じ目標です。

1. 会員基盤の強化
2. ポリオの根絶
3. 青少年の活動を支援
4. ロータリー財団活動の推進
5. 米山記念奨学会活動の推進
6. IT化の推進と公共イメージの向上

4. (豊中ロータリークラブの運営について)

豊中ロータリークラブは60年以上の歴史を有するクラブで、2660地区が求める各種基金の推進については、年会費に組み入れるなどの手法をもって「上手に対応できる運営」がされています。

豊中市の地域特性として、産業が多いとはいえない住宅地である特性から新会員の獲得が難しい難点があります。一方、地元には大阪大学を有する立地によって、大阪大学に留学してくる外国人留學生に対する独自の奨学金制度を持っているという特性もあります。

これらの地域特性を生かしつつ、新しいロータリーの視点を1つでも2つでも加えることができないかと考えています。

私は入会が平成27年9月であり、豊中ロータリークラブにとっては「新参」です。

どうか皆様のご協力とご指導をお願いする次第です。

## 7月7日の卓話

### 「新年度運営方針」

副会長：小川 佳伸



今年の初めから中国武漢を契機として発生した新型コロナウイルス感染症のため、今まで何気なく日常生活の中で行われてきた様々なことに制約を受けざるを得ない状態になっています。

そのため、クラブの活動にも大きな支障が出ているのは、皆さんご存知の通りです。当クラブでは4月、5月の例会は中止となり、春の家族会、春の親睦ゴルフ、創立記念例会、青少年フォーラムも中止となりました。国際ロータリーにおいてもハワイでの総会が中止となるなど今までにない状態が続いています。

当クラブでは、6月からやっと例会を再開することができましたが、今後もしばらくはクラブの活動は様々な面で制約を受けざるを得ない状態となっています。

さて、クラブ奉仕委員会では、従前より会員の増強と会員相互の親睦に重点を置いて活動して参りましたが、特に多人数での会食、歌舞音楽の鑑賞が感染を惹起するとされているため、行政を始め関係機関からなるべく控えるように指導が入っています。この中でいかに会員相互の親睦を図るのかは、難しい問題ですが、親睦委員会のメンバーともよく話し合っており、新しい形の親睦を計画したいと思っています。しかし現実問題として、従来当然のように行われてきた様々な親睦の会合は中止となる可能性も高く、その点につきましては、会員の皆様方のご理解を得たいと思います。

このような多難な中での船出となりますが、今年度もどうぞよろしくご指導ご協力をお願い申し上げます。

## 7月7日の卓話

### 「新年度運営方針」

幹事：宮田 幹二



今年度幹事を仰せつかりました宮田でございます。入会は2013年7月、畑田先生と当時の横田会長のご推薦を頂きました。長らく大阪大学工学研究科に勤めていましたが、定年退職して間もなくのことでした。それから早くも7年が過ぎ、72歳となって、ようやくロータリー活動に馴染んできたところです。これからの一年間、岩本会長・小川副会長と力を合わせて、クラブ運営に精進したいと存じます。

コロナウイルスの影響を受けながらも、年間行事を例年のように開催できればと切に念じています。前半の行事は、新会員歓迎納涼会(8/1)、ガバナー公式訪問(10/27)、職場見学と秋の家族会(11/19)、年末家族会(12/19)などです。後半には、国際奉仕としてタイ国シーロムRCとのGGGの予定があり、コロナの第二波がこないようにと願うばかりです。

豊中RCのクラブ定款と細則を読みますと、幹事の役目は多岐にわたるようです。事務局と細部まで十分に相談しながら、滞りなく進められるように心掛けたいと思います。

五大奉仕、クラブ・職業・社会・国際・青少年のそれぞれにフォーラムなどのプログラムがあり、皆様の積極的なご参加をお願いします。寄付に関しては、昨年と同じく、ロータリー財団の年次寄付(\$160)・クラブ寄付(\$15)・ポリオ根絶寄付(\$60)に加え、豊中RC留学生支援寄付(5千円x4回、計2万円)、米山記念奨学会普通寄付(6千円)・特別寄付をお願い致します。

なお、情報集会、トークインさくら、移動例会の開催なども、コロナの状況を睨みながら検討していきます。

この一年間、皆様の御協力、よろしく願いいたします。